

# 第42回 総合診療セミナー in お茶の水

共催 東京医科歯科大学総合診療科 介護・在宅医療連携システム開発学講座

## 講演 ポリファーマシーに 対処するために

講師 小島 太郎 先生 東京大学大学院医学系研究科 老化制御学 講師  
東京大学医学部附属病院 大腿骨骨折ボード室長

薬剤が増加し、それに伴い治療にリスクが生じることをポリファーマシーと呼びます。高齢者ではポリファーマシーが増加しており、薬物有害事象によりさまざまな病状や機能低下を合併することもあります。ポリファーマシーの背景となる因子やポリファーマシーによる弊害は広く知られるようになりました。しかしながら、ポリファーマシーの患者を診ても、なかなか薬の見直しを開始できません。なぜ難しいのか、その対処法に関し、海外の動向を含め、知見を踏まえてお話をしたいと思います。

対象 総合診療に興味のある医師・学生・コメディカル

参加費無料

Zoom開催

事前登録制

日時 2023年 **6月22日(木)**  
19:00～20:30(18:30開場)



参加方法 QRコード or 東京医科歯科大学総合診療科  
ホームページよりお申し込みください

\*お問い合わせ先：総合診療セミナーinお茶の水 事務局 <secretary3.fmed@tmd.ac.jp>

\*本会は、日本プライマリ・ケア連合学会の専門医・認定医更新のための単位（0.5単位）および日本プライマリ・ケア認定薬剤師の認定単位（1単位）の取得申請中です。



国立大学法人  
東京医科歯科大学  
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY